



## さいたま市民の日

校長 山口 聡

新年度がスタートして約1か月が経ち、新緑がまぶしく感じる季節になりました。お子様の様子は、いかがでしょうか。学校内を見回ると、どの学級も落ち着いた雰囲気の中でしっかり学習に取り組む姿を見ることができました。各部活動も1年生が本入部し、活動に活気が出てきました。しかし、新しい学級での学習や本格的な部活動の取組で、子どもたちは少し疲れが出てきているのではないのでしょうか。気温も徐々に高くなります。体調管理に気を付けながら、5月も元気に登校してほしいと思います。



校庭にある藤棚の藤の花

また、一般に、5月の連休が終わる時期は、大人も子どもも精神的に不安定になる人が多い時期と言われています。お子様との会話等の中で、何か気になるような変化等がありましたらご相談いただきたいと思います。

平成13年5月1日にさいたま市が誕生し、平成15年4月に政令指定都市となりました。さいたま市となって、もう20年にもなるのかと、月日の流れの早さを感じます。

そして、本年度から本市では、5月1日が「さいたま市民の日」となりました。市のホームページに『さいたま市民の日は、市民の皆さんが、郷土である本市の歴史や文化に親しみ、市民としての一体感とまちづくりに自ら参画する意識を高め、魅力ある本市を将来にわたって創っていくことを期する日として制定されました。』と趣旨が掲載されています。さいたま市内の多くの市公共施設の使用料が無料になることをはじめ、様々な取組が企画されています。そして、今年度より市内の市立学校は5月1日が休業日となります。本年度は土曜日と重なるため授業日に特別な変更はありません。「さいたま市民の日」の趣旨を鑑み、学校の部活動は行わないこととなります。

新型コロナウイルス感染症対策として「まん延防止等重点措置」が適用され、各方面で感染拡大防止に向けた努力がされています。本校においても、引き続き感染防止対策を行いながら教育活動を行ってまいりますので、保護者、地域の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

### 学校教育目標

「溢れる英知 輝く笑顔」 ～学習いっぱい 優しさいっぱい 元気いっぱい～